



日本脳炎ゼロをめざそう

各地区で日本脳炎の予防注射が行なわれています。昨年は山口市は幸いにも発生ゼロでした。ことしもゼロをめざしたいものです。そのためにもぜひ予防注射をしましょう(宮野地区で)。

山口市民憲章

- 一、自然をたいせつにし、美しい環境を守りましょう
- 一、スポーツに親しみ、健康なからだをつくりましょう
- 一、互いに助け合い、生活を豊かにしましょう
- 一、きまりを尊び、良い風習を育てましょう
- 一、郷土を知り、文化財の愛護につとめましょう

生産団地育成と省力化

農業振興に体制づくり



稲苗の育成センター(平川)

いま、農業は米の生産調整、農業従事者の高齢化、農産物価格の不安定—とさまざまな先行きの不安な材料をかかえています。こうした中で、生産地の育成や省力化などを中心とした、四十七年度の重点的な施策をとりあげてみます。

小郡町へ合併について申し入れ

住民の意思を尊重し

双方で研究を進める

六月七日、兼行市長と村田市議会議長、小郡町長・右田寅三氏と同町議会議長・森重利雄氏をたずねて、「山口市と小郡町との合併に関して、研究を進めよう」と申し入れました。

今後は双方で緊密な連携のいのもとに、それぞれの住民の意思をくみながら、住民福祉の向上やこれにかかわる施設などについての研究、検討が進められることになりましょう。

拠点農家を育てる

市の農業振興策については、昨年、生産地や、自立農家の育成などを中心とした「農業振興計画」(昭和五十二年を目標)を策定しています。

作目としてみれば米・果樹・畜産・野菜が考えられますが、この

中でも米とみかんと酪農などが中心になってくるものです。

いま、各作目に共通した施策として力を入れているのが、産地の育成、農業後継者の育成、土地基盤の整備、第二次構造改善事業の実施、振興地域の指定、価格安定対策などです。とくに流通対策の上からも、生産から販売まで一貫した体制づくりのためにも、またまったく生産団地づくりと、その中心となる「拠点農家づくり」に力をそそいでいます。

稲作主力作物にいちご

おいしい米づくり

米・麦については省力化と優良品種の普及など。稲作の直まき栽培普及のため名田島、

嘉川地区に直まき栽培の集団づくりや吉敷地区など四地区に湛水散播試験圃(たんすいさんばしけんぼ)の設置。また約百十ヘクタール分の育苗センターの利用や、大蔵地区の農作業請け負い集団づく

山口大学開放講座

青少年の心理と教育—をテーマに開催します。

▽主催 山口大学教育学部、山口市中央公民館

▽日時、場所 七月十五日(土)から九月九日(土)まで毎週

土曜日の午後一時〜四時。中央公民館講座室

▽対象 一般男女

▽申し込み 六月三十日まで中央公民館(中央二丁目五)

一)へハガキで申し込む。先着六十人まで。

▽受講料 七百五十円。

ツベルクリン反応とBCG接種

対象者は生後6カ月以上30歳未満のもの。無料。

地区	ツベルクリン反応日	BCG日	時間	会場
白石	7. 3	7. 5	13.30~15.00	市議会議場(市役所二階)
大殿	7. 4	7. 6	14.50~16.00	大殿小学校
陶	7. 5	7. 7	13.30~15.30	陶公民館



スポーツを楽しむ会

県体育館を開放

市民のみなさんにスポーツに親しんでもらうために、新しい試みとして県体育館(中園町)を開放し、スポーツを楽しむ会を開きます。たくさんの参加をお待ちします。

- ▷会場 山口県体育館
- ▷期日と種目 6月~10月の第1, 3, 5火曜日バドミントン。第2, 4火曜日卓球
- ▷対象と時間 13時~17時—婦人, 小・中・高校生。17時~20時—一般。
- ▷参加料 (1回)一般40円, 大学・高校生20円, 中・小学生10円。
- ▷その他 ラケット, ボール, シヤトルコック(バドミントンの羽根)は各自で持参。当日会場で受け付けます。その他お問い合わせは山口県体育施設総合管理事務所(②2754)山口県体育館(②2129)へ。

学制発布百年記念講演

6月29日13時~15時・市民会館大ホール講演評論家江藤淳氏「漱石と現代」

カやハエを駆除して快適な夏を過ごしたいものです。大殿、白石、湯田地区については、六月二十六日から七月十九日までの間に煙霧駆除を行ないますので、実施前の下水等の清掃、駆除中は火気を使用しないなど、ご協力、ご注意ください。

煙霧駆除にご協力ください

カやハエを駆除して快適な夏を過ごしたいものです。

- ▷市営バス時刻を変更 六月十五日から一部変更します。
- ▷小郡線 小郡発山口行急一七・五五を急一八・〇八に変更
- ▷平川線 平野発七・二〇湯田止めを県庁まで延長。
- ▷朝倉線 湯田発朝倉行七・三七を七・二四に、朝倉発山口行七・四三を七・三〇に、同八・一一を八・〇〇に、県庁発朝倉行七・五七を七・四五に。
- ▷老人ホーム福寿園改築寄付金 田中穂積氏(上小鮎)金一封
- ▷市民会館寄付金
- ▷児玉久子氏(石観音)一万円
- ▷矢次義明氏(下金古曾) 広場のいす、テーパー。▽西野勇次氏(佐山) 彫刻。

北部でもたまねぎ栽培
果樹では二島地区の共同育苗ほの設置、仁保のもも園の開園。ぶどうの病害虫防除省力展示ほの設置(鑄銭司)などがあります。
野菜では、これまで南部が中心だった、たまねぎを吉敷、平川地区に普及させるため、品種の試験ほや簡易貯蔵庫などをつくり、プロッコリー(二島)とあわせ有望野菜として経営拡大をはかります。また、いちごは稲作転換の主要作物として、大内、小鮎、佐山など九地区で新しく十四ヘクタール

北部でもたまねぎ栽培

りなどです。
〇おいしい米づくりのため、ヤマホウシ、日本晴、ヤマビコ、中生新千本を銘柄品種として普及につとめており、植え付けの約八〇パーセントが、これらの優良品種となっています。

ことしのつゆは、集中豪雨型といわれます。市でも重要水防区域などをきめ万全を期していますが、それぞれの家庭でも、とくにがけくすねなどに、よく注意してください。

- △市内の重要水防区域▽
- ▽樫野川 宮野中恋路橋下流、平川豊年橋下流、同秋穂渡瀬橋上流、大歳秋穂渡瀬橋下流、平川石津橋上流、名田島山陽本線下
- ▽関田川 大内新井手橋下流、大内光田寺橋下流、右岸新井手橋まで、小鮎面坊橋下流。

集中豪雨に備えよう

畜産では酪農の大型機械等の共同利用(名田島)、酪農研究集団を育成しての産地づくり(仁保、鑄銭司、二島ほか)、肥牛の多頭肥育方式の確立(平川)。養豚では団地の選定(佐山、仁保)などをすすめていきます。

酪農・大型機械の共同利用

ルのハウス栽培をすすめ、〇やまぐちいちごの共販体制の確立をめざします。

緩和された所得制限

老人医療の公費助成

70歳以上のかたで、老人医療費支給資格証を持っておられるかたの医療費は、公費で負担することになっていますが、このたび下表のように所得制限が緩和されました。

申請のまだのかたは福祉事務所か出張所で、早く資格証の交付申請をしてください。

老人医療所得制限額 (円)

本 扶養 親族数	人 所得 (46年)	義務者 所得 (46年)	
		扶養 親族数	所得
0	380,000	0	1,323,625
1	505,000	1	1,519,625
2	640,000	2	1,653,625
3	775,000	3	1,788,625
4	910,000	4	1,923,625
5	1,045,000	5	2,058,625
6	1,180,000	6	2,193,625
7	1,315,000	7	2,328,625
8	1,450,000	8	2,463,625

テレビ・「こちら市役所」

今回は、子どもの心の問題についていろいろうかがいます。
▽みほり学園長・坪郷康氏、市保護課長・武田博之。
▽テレビ山口(TYS、38・49ch)から7・10と11・30の二回放送。

発足した心の相談室

〔六月二十二日放送〕

五月二十日に、「山口市中心の相談室」が開設され、毎月第三土曜日と第三日曜日に、子どもについてのご相談に応じています。

市民総ぐるみで交通事故防止を

交通安全推進の申し合わせ

わたくしたちは、悲惨な交通事故を防止するため、市民総ぐるみの運動を推進してきました。しかし、昨年の交通事故はわずかに減少をみたものの、死者二十一人、負傷者九百八十九人と、いふ悲しむべき結果となりました。わたくしたちは、この事実をふりか

えり、各自の家庭から、町内から、山口市から交通事故を絶滅させるために積極的に最善の努力をはらうことを、ここに申し合わせます。

昭和四十七年五月三十一日

山口市交通安全教室参加者一同



主婦が交通安全の「主役」になろうと訴えた

人間尊重…思いやりの ところを

交通安全教室 を開く

事故防止の「主役」は主婦

交通事故による悲劇をなくしたい——山口市は今年度「交通安全モデル都市」として、安全施設の整備や、安全運動の推進に力を入れていきます。しかし、五月末現在で、すでに八人の死者が出ており、昨年同期を上回っているのが悲しい現実です。

五月三十一日、市民会館で初の「交通安全教室」を開きました。県、市、山口、小郡警察署、山口市交通安全母の会、交通指導員ほか関係者約四百人が集まり、交通事故の現況を学び、体験発表を聞き、交通安全推進に総力をあげてゆくことを申し合わせました。とくに、母として妻としての家庭の主婦が事故防止の「主役」として努力することを誓いました。

ある日突然に

▽1月23日、2号国道、幼児追突された車に同乗▽3月4日、262号国道(宮島町)主婦(38)、自転車で通行中バイクに追突される▽3月19日、2号国道(嘉川)主婦(42)トラックに衝突される▽3月22日2号国道(嘉川)、男(54)歩行中はねられる▽4月22日、市役所前交差点、男(65)、自転車の右折不適当ではねられる▽5月3日、262号国道(小鯖)、男(31)、いねむり▽5月6日、仁保県道、男(66)歩行中はねられる△5月19日山陽本線踏み切り(鋤銭司)女子中学生、警報無視。

すでに8人死亡



幼児がヨチヨチ、おかあさんはショーウィンドウに見とれている——といった姿を繁華街などでよく見かけます。しっかり手をにぎって歩きましょう。

その手をしっかりと

山口市の五月末までの事故状況は件数二百三十九件(三百二十四件)死者八人(七人)、負傷者三百六十四人(四百二十人)カッコ内は昨年同期。件数、負傷者は減っていますが死者はふえています。とくに南部地区で、すでに八人の死者が出ており、それも国道をはずれた市道で事故がふえています。道路の通行で、悪い見本を示しているのをよく見かけます。

事故原因としてはスピードの出し過ぎ、飲酒、歩行者や自転車のとび出しが目立ちます。子どもの事故はいちばん悲惨ですが、おとな、とくに子ども連れの母親自身が、横断歩道や道路の通行で、悪い見本を示しているのをよく見かけます。

運転資金を融資 夏場の中小企業へ

市から——融資額 を引き上げ

市内の中小企業のみなさんへ、夏場資金を融資するため、山口信用金庫に資金を預託して融資します。

ことは融資限度額を300万円(去年は200万円)に引き上げました。融資を希望されるかたは、山口信用金庫へ申し込みください。

＜融資条件＞

- ▷対象者 市内で一年以上営業を続けている中小企業者
 - ▷使 途 運転資金
 - ▷融資限度額 300万円
 - ▷融資期間 3カ月以内
 - ▷利 率 年7.5%以内
 - ▷取り扱い期間 6月15日～7月31日
- 保証人と担保は信用金庫の方式によります。

夏場資金の融資保証 信用保証協会

- ▷保証限度 中小企業信用保険対象の中小企業は2,800万円(組合は5,300万円)、同非対象中小企業2,500万円(組合5,000万円)
- ▷保証期間 4カ月以内
- ▷保証料率 年1.38%以内(ただし既保証を含め1企業者当たり300万円以内は年1.32%以内)
- ▷取り扱い期間 8月31日まで

県の運転資金融資

- ▷融資限度 組合2,000万円、組合員は転貸を含め300万円
- ▷融資期間・返済方法 3カ月以内で一括返済
- ▷融資利率 年7.5%
- ▷受け付け期間 6月15日～8月15日

私は一日三万台の車が通る陶地区の二号国道沿いに住んでいます。家の前はバス停で横断歩道がなく、バスの乗降者は一瞬のすきを見て歩いて渡ります。私の母もここで車にはねられ死亡しました。わが物願のトラック、平気でどろをはねて走り去る乗用車—運転者の歩行者への思いやりと自覚を求めます。もちろん歩行者自身が交通ルールを守らなければなりません。手を上げて横断歩道を渡る—というこ、また、老人や身障者や小さい子どもに、自然に手がかける



栗林富久子さん
・仁保地区交通安全
母の会会員

は命とりです。車の完全整備と心身の健康。そのためにはまず家庭が平和であることです。また々なれ々からくる心のゆるみが事故に通じます。私はつねに免許をとりたての初心にかえることを、運転しながら自分に言い聞かせています。

勇気をもってルールを守ろう

体験発表から

事故を起こしてくやむより、備えあればうれいなしが私の motto。そして人の命の重さを知り必ずルールを守ること。人がルールを破るから自分も—というので



高瀬凌子さん
・大塚地区交
通安全母
の会会員

交通マナー——

横断歩道などで母親だけがさつさと渡ってしまい、子どもだけとり残される。子どもは向こう側で「おかあさん、おかあさん」と地だんだを踏んでいる。車にさえぎられ「まだきちゃあいけん」と叫ぶ母親も気が気ではない—こんな光景をよく見かけます。母親の安全に対する基本的姿勢ができていないことの好例ではないでしょうか。



佐々木花子さん
・陶地区交通安
全母の会会長

——歩行者の立場——

でしようか。勇気をもってルールを守り、周囲の人に手をかしましよう。

——運転者の立場——

そこに地下 道がある

一日四万台の車が通る市役所前の交差点—ここに明るくモダンな地下歩道と、自転車やうば車専用道ができました。先を急ぐのか、地下道階段の上がり降りがいやなのか、自転車専用道を横断する人をみかけます。この地下歩道は児童が登下校しています。子どもたちに悪い交通マナーを見せることもないと思います。また先日、このそばの交差点で右折不適當による自転車事故がありました。自転車もなるべく専用道を渡りましょう。

まちかどで



ルールを守る——

ということ、自分のためにも相手のためにもいちはんたいせつなこと。平素交通安全について考えておられること、体験など、ハガキで広報課までお寄せください。



【7】

緑の大地 仁保地区



農協倉庫にひときわ目をひく、郷土発展の塔（とりで）の大スローガン。村づくりの「核」としての、仁保における農協の自負であり、その宣言である。

十年後の理想をえがく

空からみると北部山口は一枚の緑のジュウタン。それでも宮野や大内地区は赤や青の横様が目立つが、仁保は濃い緑の縦じま。まさに緑の大地。
いま、仁保地区に、新しい農村文化創造への期待をいだかせるのは、侵襲されていない自然と、人の願いがあるからであろうか。

いなか社会

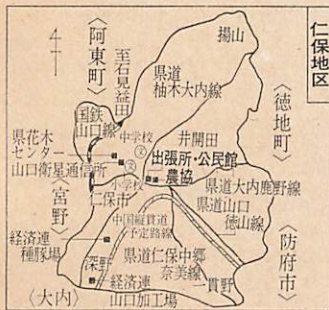
「独特の風土をもつ、いわば仁保モノロー主義的傾向を多分に温存しながら、山口市とはいえ、きわだったいなか社会である」（仁保地域開発計画書から）。

仁保は広く長い。北のはすすれの阿東町境の揚山部落と、南のはすすれの防府市境の一貫野部落では十六キロ、山口から防府市にゆくほどの距離がある。山の村であり、

たしかにいなかである。しかしいなか社会が無秩序に都市化してゆく前に、地区としての村づくりへの展望を求めることができた——という点で、幸いであったといえるかもしれない。

山振法の指定を受ける

仁保地区はとなりの小鯖地区とともに、四十六年度の山村振興法（産業基盤や生活環境が相対的に低い山村地域の開発をめざすもので、林野率が七五パーセント以上人口密度が一・一六人未満といった、指定のためのいくつかの要件をもつ）の指定を受け、仁保地区の中心事業として、四十八年度に生活改善センターを建設する。井開田西部落の仁保農協事業部となりの約二千七百平方メートルの用地に建設、将来は農協、出張所、公民館も移して、新しい村づくりの「心臓部」とする計画である。



住宅

県営住宅あき家人居者の募集

市内赤妻団地に第一種県営住宅が八十八戸ありますが、転勤等によるあき家を考慮、あらかじめ入居者を募集しています。
▽申し込み日時 六月十五日から随時受け付け。
▽申し込み場所 山口市大字後河原松柄 山口土木事務所。
▽その他詳しいことは、同事務所か県庁住宅課へ。

住宅改良資金の貸し付け

▽受け付け期間 十一月三十日まで。

▽受け付け場所 もよりの「住宅金融公庫業務取扱店」と表示した金融機関。

▽おもしな融資条件 持ち家の改良、工事費の七割以内で十万一十五万円、利率年六％。

分譲住宅（宮野）入居者募集

県住宅供給公社（市内春日町）で積立分譲宮野第二住宅十七戸（木造）の分譲を行なっています。受け付け期間は六月二十四日まで。市役所建築課か住宅供給公社で受け付けます。

一千世帯四千人が豊かに

仁保地域開発基本計画

「地区の現有世帯一千世帯、四千人が、将来とも仁保地区で、社会的、一般的な水準の生活を享受できるように、地区産業の高度化



ぶどうのフサそろえ 東園部落で

〈メモ〉

人口 3,990人
世帯 969世帯
地区面積 72.80平方キロ
産物 うまい米のほか、ぶどう、もも、くり、しいたけ、なめこ、らっきょう、にんにく、いちご、菊。畜産では酪農、肉牛、豚と起伏に富んだ地形だけに産物もバラエティに富む。

山口衛星通信所 開設以来4年目を迎える。昨年は約6万2千人の見学者があった。ミュンヘン・オリンピックでふたたび「出番」がやってくる。

テレビ難視 上郷地区の107戸の難視世帯について、共同アンテナを建設するためNHKと交渉中。

と生活環境の整備をはかる」というのが、昨秋まとめられた「仁保地域開発基本計画」の基本目標である。仁保地域開発研究協議会をつくり、山口大学農学部とタイアップし、々地区民の創意によって求めた十年後のビジョンである。

山振法の指定も、また、現在検討がすすめられている東園、丸山部落の果樹を中心とした第二次構造改善事業も、この計画の中でとらえられていく事業である。計画では、五十五年を最終年次とし、専業農家四十七戸を地区経済と生活環境改善のかなめとして育て、兼業農家、非農家をほぼ同数とし、一世帯の所得は三百万円。また、地区を、井開田橋を中心

とする居住地域、南部と北部を農業地域、学校やいこいの場のその他の地区に大別。居住地域には住居を集め、経済文化の中心地。南部農業地域は米、野菜、果樹、畜産団地の育成。山間部や北部は花き、果樹、山林、肉牛の生産等に力を入れ、緑の中のモデル農住地区々をめざす。

山口衛星通信所での写生会 ゆめは宇宙にひろがる



あなたの故郷はすばらしい

農協の倉庫に、々郷土発展の若(とりで)々の大スローガン。

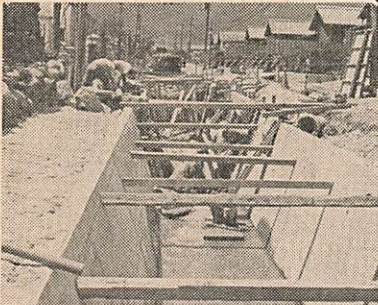
「——この地に生まれ育った娘さんがお嫁にゆく。十年後にご主人と子どもの手を引いて帰ってくる。ご主人が奥さんの肩をたいて々あなたの故郷はすばらしい——といってくるような村づくりがしたい——というのはトリデの主・石部元一組合長。夢は緑の大地を駆けめぐる——。

下水道のはなし (3)

下水道の種類としては、公共下水道、流域下水道、都市下水路に分けられます。現在計画中の公共下水道は、家庭や工場排水を集め、未端の終末処理場で浄化処理し河川等に放流する施設で、雨水と汚

水は別々に処理する「分流式」という方法をとります。流域下水道は公共下水道をさらに広域的にしたもの。都市下水路は雨水専門の排水路といえます。下水道の普及状況は、わが国は欧米にくらべ大変遅れています。

昭和四十五年度末における下水ごうの改修工事 (上金古曾)



都市化に追いつかない

るわが国の公共下水道の普及率は二二・八パーセント(対・市街地面積)。四十五年三月末の中国地方および県内市町の普及状況をみると普及率は、山口市と松江市。最高は徳山市の七二・七パーセント。以下鳥取市三二・八パーセント、岡山市二二・五パーセント、宇部市二一・六パーセント、小郡市二〇・八パーセント、広島市一九・五パーセント、長門市一二パーセント、下松市一一・九パーセント、下関市七・三パーセント、防府市五・五パーセントなどとなっています。

全国三千八百余の市町村のうち下水道事業を実施しているのは、二百五十一市町しかありませんが、ここ数年急速に伸びてきています。しかし都市化の進行の方がはやく、下水道の整備が追いつかないのが実情です。市街地をつくったあとで下水道を整備する——といったのでは、不経済です。山口市のように周辺部の都市化がすすむ市では、都市計画にもついで整備事業として、道路、公園とともに、いま強力に下水道事業をすすめていかなければなりません。



消費者コーナー

相要調 やご課調
情、画を
苦見金う
の意市ど
買物ご、へ
談、は、係
望整

先付け日付けのちくわ

『青海島のおみやげに、ちくわを買って帰ったところ、製造年月日が五月二十一日なのに、一日先の二十二日の日付けがはいっていた』『私の利用している店は、包装紙に製造年月日の表示がまったくしてない』といった製造年月日に関係した苦情が、企画課に多く寄せられるようになりまし。最近ではインスタントラーメンが問題となり、消費者、とくに主婦の関心をあつめました。

現在、一部の食品を除いて、ほとんどの包装食品に食品衛生法で製造年月日の表示が義務づけられています。消費者も製造年月日をたしかめて商品を買う

くらしのけいざいV (NHK総合テレビ(土)前8・45(9・30))では、月二回、工業品検査所商品テスト課の協力として放送しています。

人がふえていることはよい傾向です。

夏——とくに気をつけよう

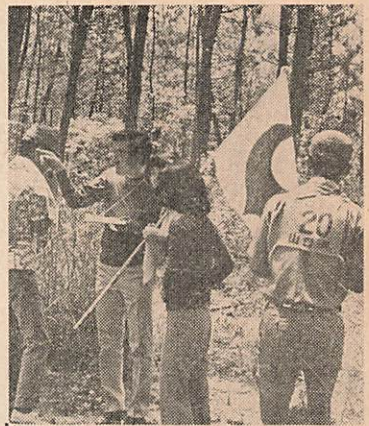
しかし、日付けがあっても、消えかかって見えないかまぼこ類、インチキ日付けの包装肉やちくわ、製造年月日の表示が義務づけられているのに、日付けのない生菓子、ぎょうざ、包装肉などの苦情があつた。これが現状です。

よく見て買おう

食品の製造年月日

やハムなどは半年までが食べごろといわれます。食品の製造年月日におたがいに關心を示し、違反商品は企画課へご連絡ください。

市では、こうした苦情は保健所を通じて、確実な表示に改めるよう改善に努力しています。これから、夏に向かいますが、とくに油を使用した食品は変質しやすく、新しい品を選ぶよう心がけましょう。チーズ



あっちだろ

オリエンテーリング大会が5月28日、長沢の池周辺で行なわれた。グループや家族づれなど100人が参加。地図と磁石を頼りにポイントをめぐり元氣いっぱい歩いた。



孔版技術共同学習会

▽期日 七月十六日(八月二十日の毎週日曜日午後一時～五時)

▽会場 中央公民館
▽内容 孔版技術初歩から印刷まで
▽講師 藤井雅信氏
▽会費 無料、ただし教材費として四百円
▽希望者は七月五日までに中央公民館(☎〇三八一)へ申し込みください。

原爆被爆者の健康診断

▽日時 六月二十七日・七月二十九日。いずれも午後一時～二時三十分
▽場所 山口市美二丁目山口保健所
▽持参するもの 被爆者健康手帳、糞便(親指大をビニール袋に入れ、氏名記載の封筒に入れる)。

税務大学生の募集

養護老人ホーム秋楽園を改築

秋穂町にある養護老人ホーム秋楽園(定員百人)は山口市など一市六町が共同設置しているものです。このほど木造部分をモダンな鉄筋コンクリート造りに改築しました。改築は寮二むね(四十人)ほか調理室、静養室など。総工費四千五百万円のうち、八百三十万円は昭和四十六年度の国民年金特別融資によるもの。

自然を保護しよう 標語・シンボルマークを募集

▽テーマ 自然保護について
▽応募方法 △標語V 官製ハガキ一枚に一点。点数に制限はない。△シンボルマークV 官製ハガキ一枚に一点。サイズたて、よこ八センチのワク内にデザイン。色は三色以内。点数に制限はない。いずれも住所、氏名、年齢を明記(高校生は学校名・学年)
▽応募資格 県内に居住する者、高校生
▽応募期限 七月三十一日(当日消印有効)
▽送り先 山口市滝町一番一号山口県観光課「自然保護標語係」
▽未発表のものに限る

訂正

六月一日号市報、交通事故相談窓口の紹介のうち大内御堀県自動車試験場内の山口県交通事故等相談所は、相談窓口を廃止、山口県交通事故相談所(県庁内)で、相談を受けています。なお、弁護士は一般の相談は受けません。